

授業概要

保育現場で、子どもと多くの時間を共有し、その成長に大きな影響を及ぼすことになる保育者の専門性に関して、保育職の意義、保育者の心構え、制度上の位置づけ、知識、技能、態度などの習得等の側面から講義する。子どもとのかかわり、保護者や地域社会、専門機関等との連携のあり方などに関する現場での種々の具体的な事例を取り上げながら、保育者という職務についての理解を深めることを目的とする。

授業計画

第 1 回	オリエンテーション
第 2 回	保育職の意義
第 3 回	保育の歴史
第 4 回	保育者の歴史
第 5 回	保育者に関する制度
第 6 回	保育者に関する法規
第 7 回	保育者の心構え 1 子ども観・保育観
第 8 回	保育者の心構え 2 資質
第 9 回	保育者と子どもとのかかわり
第 10 回	保育者同士のかかわり
第 11 回	保育者の仕事 1 保育実践
第 12 回	保育者の仕事 2 園の運営
第 13 回	保育者の仕事 3 子育て支援
第 14 回	保育者の仕事 4 外部との連携
第 15 回	保育者の専門性
第 16 回	筆記試験

到達目標

- 1 保育者という職務、専門性についての理解
- 2 法令による制度上の位置づけの理解
- 3 保育者としての知識・技能・態度等の習得及び考察

履修上の注意

日頃から、保育に関する話題に関する話題に関心を持って過ごしてほしい。

予習・復習

予習・復習のためのレポートを課す場合がある。

評価方法

学期末試験 70%、授業中に課す簡単な課題への回答 10%、レポート 10%、受講態度 10%

テキスト

- ・教科書名：『最新保育資料集 2019』
 - ・著者名：大豆生田啓友他
 - ・出版社名：ミネルヴァ書房
- その他必要に応じて適宜参考書を指示し、また資料を配布する。